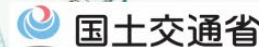


若者(学生)を呼び込むためのデマンドバス実証運行事業の概要(北海道栗山町)

教育×交通



事業実施主体

- 【共創プラットフォーム】
栗山町デマンドバス実証運行検討委員会
- 【実施主体】栗山町
- 【共創パートナー】栗山町教育委員会（教育）
有限会社栗山交通（交通）
北海道栗山高等学校（教育）

地域課題

若者の流出が著しく、加えて、社会問題である少子化に起因し、町内唯一となる公立高校への入学者が激減している。

実証事業の内容

都市部からの若者（学生）流入を目指して、本町とJR北広島駅との間でデマンドバスを実証運行させ、令和5年12月より利用実態、ニーズ調査など実施して、本格運行に向けての分析・検証を行う。

今後の展開

- 令和6年3月～ 実証運行分析・検証
- 令和6年4月～ 第2期実証運行（予定）
- ※令和6年3月以降は町直営事業として事業継続予定

事業実施区域



事業体制

